

やぶやぶにゆうす 夏号

富士火災海上保険(株)
三井住友海上火災保険(株)
東京海上火災保険(株)
あいおい損害保険(株)
アlicoジャパン
オリックス生命保険(株)
損保ジャパン
AIG保険
東京海上日動あんしん生命保険

編集・発行:特級代理店(株)大蔵保険コンサルタント(有)やぶやぶコンサルティング 〒167-0032 東京都杉並区天沼3丁目2-6 トヨタビル2F TEL.03-3392-6765 FAX.03-3392-6793

保険の非対称性と情報

よく保険は分からないとか加入した時のイメージと実際の事故の時では異なっていたといわれます。そのために保険法の改正をして消費者保護の精神を大きくしたり、情報を多く持つていく保険会社に罰則を厳しくしてきています。そのことを難しくしていると「情報の非対称性」というのです。本当は双方納得して契約して加入する保険です。五分五分の契約であるのですが、あまりにも保険会社側の方に多くの情報が集まっておりに有利になっていることへの問題点からでてきたもの

情報操作?

さて、最近同じように感じていることに「原子力関係」での政府・行政及びマスコミでの「情報操作」です。今までの安全神話や国策的な原発の推進での裏付けはなんだったのでしょうか? ころころ変わる政府見解やブレキとアセキがいつしよになった経産省・保安院の在り方やブルサーム計画等のシンポジウムでの在り方は国民とのコミュニケーションをどうとうとしていないように思えます。ましてや次々に出てくる台本作りや改ざん、ねつ造での発表は戦争中の大本営みたいで誰のための国や制度を作るのか疑問を感じてしまいます。

残暑お見舞い
申し上げます。

NEW WORLD
NEWSOLUTION
NEW RISK

地震保険のお支払状況

ましてやイエブス会の宣教師ルイスフロイスがローマに送った「日本史」に記載されている慶長伏見大地震や敦賀の津波の事実も確認できない?! 伝聞の域を出ていないので「敦賀は津波の危険性がない」の関西の電力会社の報告は世界史の事実も覆す神の領域に踏み込むものとも思えてきます。

ところで「東日本大震災」の保険金支払いもほとんど処理・支払いが終わり被害者の方に届きました。一般の家庭用地震保険では1.2兆円。共済制度や会社契約での拡張担保を含めると2.7兆円を超える支払となりました。地震保険は民間保険会社が国に再保険をして「実損害ではなくパターン化した支払い方法で見舞い金的」にお支払いするものです。過去の大災害では支払いの苦情もいたしましたが、今回は保険会社調査会社代理店が共同で速やかに対応することができて多くの方から感謝をいただくことができました。私も現地に4回ほど入りお見舞いだけでなく物件の立会等もおこなってきましたが保険に携わるものとしての使命と役割を再認識することができました。

最初に述べたことですが、保険の機能とは加入した時のイメージどおり「いざという時に本当に支払われるか!」だと考えます。加入の利便性や保険商品の比較・分析ももちろん重要なことですが「信頼できる代理人」を選ぶことが保険の大切な要素だと思います。

弊社も厳しい時代に対応できるように、さらに「なでしこジャパン」のように被災者に元気を届けられるように、これからも研鑽を積んでまいりますので「ご支援・協力をお願い申し上げます。(なでしこジャパンに関しての熱い思いは裏面でお読みください)

ハザードマップは「いつどこで?」

東日本大震災とその余震が続く中、新潟・福島での集中豪雨があり、そしてこれからは台風のシーズンを迎えています。自然の脅威に踊らされている小さな人間社会ですがこのリスクに対して各自自治体が発行しているのが「ハザードマップ」です。特に杉並区では洪水ハザードマップを作り浸水予想地域や規模も開示しています。避難所や家族安否の伝言ダイヤルの確認。そして避難用携帯カード(別紙参照)の作成や非常用持出し品の準備もしておいて下さい。地域の皆様と共に日頃の備えをおこたりにくしておきましょう。

大塚教授の相談シリーズ

保険の専門家は必要です!



災害と補償の関係

阪神淡路や今回の東北のように、地震保険がとりざたされる度に思うことがあります。被災した被害は、果たしてどのような手段で補償するのが最も適切なのでしょうか。例えば、みなさんよく知っている自賠責保険ですが、車に轢かれた被害者を補償するのは、車を運転する機会を提供するすべての「所有者」です。車という危険なものを走らせるのだから、その被害者を救済するのはあたりまえだと思いますよね。ところが、自動車事故の被害者はとても多いですから、これを「国家的損失」と捉えたと、税金で交通事故被害者を補償することも、あながち誤りではないこととなります。その場合、犯罪被害者等と交通事故被害者を一体化し、国家的な「被害者救済制度」を創設する先進的な方針さえ考えられるでしょう(現に、この方法を実現している国もあります)。

地震被害も、一方で、「家や財産を守るためには、自分で火災保険に加入し地震保険特約を付帯しなさい」という考え方もできるでしょうが、他方で「こんなに広範な被害は、もはや国で再建するしかない」という見方もできるのでは…。災害と補償の関係は難しいものです。

弊社のニューフェイス三瓶君ですよろしく!

この度試用期間を過ぎ、晴れて正社員となった三瓶と申します。

前職は、某保険会社のコールセンターに10年勤務し、若干の自信がありました。しかし、当社は乗合保険会社が多く、家に帰っても勉強の日々でございます。

しかし、社内の心優しいスタッフ(特にお姉さま方)に支えられ、日に日に力をつけてきているのが実感でき、今は仕事が楽しくてたまりません。

これから精一杯のまごころでお客様をバックアップしていきます! どうぞよろしくお願致します。

避難用携帯カード		地域の広域避難場所
住所		地域の震災救援所
氏名		名前
生年月日		
性別	血液型	
特記事項(既往症等)		
連絡先		家族の緊急連絡先(NTT災害用伝言ダイヤル)
氏名	連絡先	※災害時すぐ取り出せるように ①171にダイヤル ②録音の場合「1」を押す ③自分の電話番号をダイヤル (市外局番)***** ※災害の発生(被災地以外から) ①171にダイヤル ②緊急の電話番号を押す ③被災者の電話番号をダイヤル (市外局番)*****

このカードは参考例です。特記事項にはコンタクトの使用有無、毎日飲んでる薬の情報、アレルギーの有無などを記載しておくのも大事です。



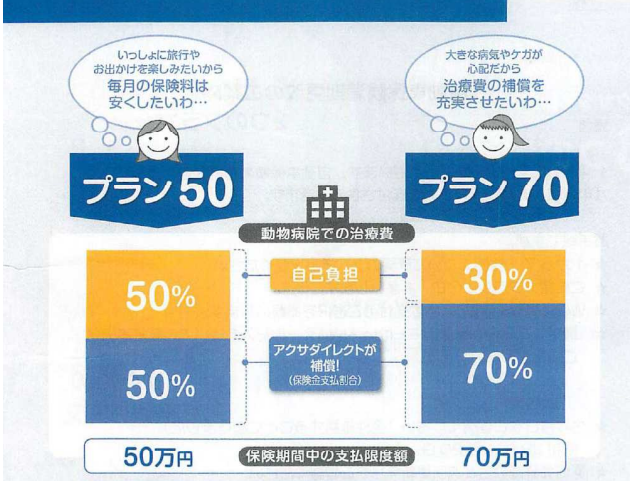
いろいろにゆうすがありまして

やぶやぶにゆうすの感想、大藪保険の感想をお寄せください。

office@yabuyabu.com

ペットの健康状態やご家族のご希望に合わせて備えられます。

選べる2つのプラン



最近の事故例
新しく家族の一員になったわんこ、うちに来たときは手のひらに乗るぐらい小さくて寝てばかりいたのに、最近はお奇心で強くていたらずらと本格的になりました。生後半年のわんこ、携帯電話の充電器に興味しんしん、ついに充電中のコードを引っ張ってテーブルから携帯を落としてしまいました！大変！怪我はないの？親戚かではありません、犬ばかママ、さつそくわんこの心配です。携帯電話は液晶画面が壊れてしまいました。

でもママはわんこに怪我がないことに安心です。これでもし、わんこの足が衝撃で折れたら！入院は二日、手術とその後通院で治療費は合計40万円
プラン70の場合
自己負担30% 12万円
保険会社70% 28万円
プラン50の場合
自己負担50% 20万円
保険会社50% 20万円

液晶画面が壊れた携帯電話は賠償責任保険がついていないので修理可能な修理費が、修理費可能ですと年式に応じて賠償いたします。ただし第三者賠償ですので家族間ではありません。

本来はアクサにすぐに事故の際はご連絡を明記したいのですが事故の際は、大藪保険ペット担当杉山まで一報ください。

人から
ペットまでの大藪保険が扱う
アクサダイレクトの
ペット保険です！

すごく長いタイトルですが今日は久しぶりにペットのお話です。アクサのペット保険は治療費用と個人賠償責任保険を組み合わせたものです。まあ単純な組み合わせです。治療費はプラン70%と50%の二つから選べます。



お宅のペットの写真をメールで送ってください！
大藪保険のメールはこの新聞にも記載があります。

さて今回のやぶやぶわんこからメンバー紹介はチツプちゃんです。よろしく！
ママとパパと会社に毎日出勤しています。すももは留守番だけチツプちゃんには本当に看板犬です。いつもママとパパと一緒に幸せだよ。



大藪保険看板犬のすももです。この子は本当は賢い？と思うときがあります。土日の私の洋服と月から金の洋服で散歩してくれるのか、おいていかれるのかを判断するのです。パジャマ姿で朝うろろうろしていてもすももは寝ております。何でしょうね？

やぶやぶわんこクラブ勝手に命名いたしました。基本はペット保険にご加入のわんこ、にやんこですが、加入していないお友達も大歓迎です。

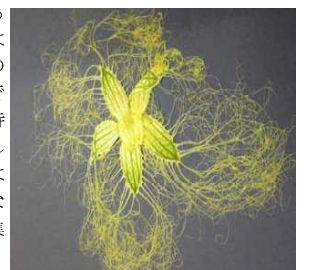
花の咲く時間

なでしこ世界！

趣味の多い私です。よさこいで踊っているだけでなく、押し花で葉書や額をつくり楽しんでおります。先日も大藪保険の会議室に私が師事していますふしぎは花クラブの稲田先生をお招きいたしまして押し花の体験会を開きました。皆様初めての方でしたが、なかなか見事な押し花による葉書を作成してくれました。また楽しい企画を考えますのでどうぞ皆様やぶやぶセミナーにもご参加ください。

押し花をやっていると自然にお花に目がいきます。わんこの散歩のときも草むらに目がいき思わずカラスノエンドウの新芽を摘んだり、へくそ蔓のつるを収集します。お花を購入することもありますがいわゆる草花が作品づくりには欠かせません。

この文章だけを読んでもくださった方はなんて風情のある人かしら、、、なんて誤解されるかもしれません。夏の週末はほとんど踊っております。盆踊りからよさこいまで、先日は浦和よさこいに(ここでなんと50チーム中3位をいただきました)次の日野よさこいは大雨で演舞は1会場のみ、おかげで早く帰宅できました。そこでずーと気になっていた「からす瓜」の花を摘みに行きました。前日わんこの散歩で咲いた形跡を確認していたので、時間はそろそろ暗くなる6時半、咲き始め一輪のみ開花していました。残念、また家に帰り入浴してビールを一杯(飲んでから外でうろろうろしますと蚊にさされますので我慢していたのですがつい卑しいもので、、、)7時半過ぎまた(根性ありますなでしこちゃん)秘密のからす瓜の場所に、咲いてました！暗闇でポワーンとからす瓜の花がいくつもいくつも、からす瓜の花は真ん中はエーデルワイスのような形で周りをやわらかなレースのようなおおきな縁取りで名前と違いとても優美な花です。秋になると真っ赤な実をつけます。花時計とか三時草とか時間に開く花の時間があることは認識していましたが、このように1時間の違いで装いを変える風景にはとても感動いたしました。皆様にもこの夜に咲く優美なお花、お届けします。本物は白色なんです、、、(杉山編集長)



いまだ冷めやらぬ、なでしこJAPANの快挙。決勝戦の日に夜中に起きて観戦した方もたくさんいらっしゃると思いますが、延長戦でアメリカに勝ち越された瞬間に、思わず「こゝまでか・・・」とあきらかに興奮して自分自身が恥ずかしいです！本当に、あきらめず頑張り続けることの大切さを学びました。サッカーは、すなわち人生と一緒なのですね。

女性の強さは、社内で充分過ぎるほどに思い知らされているつもりでしたが(わが社は社長を除き、肉食系女子と草食系男子で成り立っております)、改めて日本人女性のたくましさを実感したところ

弊社の高橋社員の記事です。リアルタイムでテレビを見ていたような、今日だよなとわかつていて、明日テレビで結果を知ればいいやと思っていた編集長は熱さが違いますね。なでしこの記事は編集長が書くんだよねと社長に譲られたのですが、リアルで体感した高橋社員に肉食編集長ゆずりました。

一面で紹介いたしました三瓶君、のやさしいお姉さま方の表現に感銘して情報操作、ならびに威圧などなかったことをここに記載させていただきます。

夏が来ました。被災地にも夏が、3月11日から半年近くになりました。決して風化させてはいけません。でも少しづつ日本もそっと息をはきだして来ました。弊社にもあつた震災後問い合わせのなかつたコンサートイベントの保険の相談もまたいこんできました。傷ついていた日本が元気を取り戻さなくては復興はありえませんが、盆踊りもよさこいも若者も年より去年とは違う思いをこめて踊っています。日本が元気になるように！

弊社は12日から16日まで夏休みを取らせていただきます。残暑お見舞い、もうしあげます。